



## いちばん大きい数字は何、数字に終わりはあるの

### 数字に終わりというものはない

かりに、世界一大きい数字があったとします。しかし、その世界一大きい数字に1をたすと、どうなるでしょうか。

世界一大きい数字に1をたすことができれば、前の数字は、もう、世界一ではなくなってしまったわけです。これをさらに続けても、同じことのくり返しで、世界一でなくなっていただけです。

つまり、数字というのは、どんな大きな数でも、その数に、またいくつかたし算をすると、さらに大きい数字が作れるものなのです。

数字には、無限に大きいものが存在します。ですから、いちばん大きい数字や、数字の終わりというものはないのです。

### 大きな数の最大単位は無量大数

わたしたちは、数字を表すときに、一、十、百、千、万、億、兆、京などの単位を使います。この単位のいちばん大きいものは、「無量大数」といいます。「無量」とは、はかりきれないほど量が多いことをいいます。

わたしたちは、感動が深く、胸がいっぱいになるときなどに「感無量」ということばを使うことがありますね。（監修・青木 国夫）

